

いろいろかすならぬ	二四七	—うかれつつ	二〇七	—むすぶちきりは	二七八	やかてとるらむ	四七
—しくれぬあきを	二五	もろこしも	三七二	もろひとよ	一八四	やかてのわきの	八〇
もるやまは	二七三	もろこひもかな	四四	もろゑかけ	三七五	やかてはれのく	三六
もるやまも	三三二	もろともに	四四	もろゑにかひて	四四三	やかてみたるる	三六
もるるものは	二九六	—いてこしひとの	五五	—そてのつゆかな	四五二	—まつむしのごゑ	三六
もろうつらかな	四四	—おもひそめける	二七四	やうかやくしの	四五二	やかてみゆらむ	四三
もろかたかへり	四七一	—しほるなみたの	三〇六	やかたをのたか	四五一	やかてもむねに	三三
もろかつら	九四	—なからへむ	(二六二)	やかたあとなし	二五八	やかてゆふへの	三三
—くさのゆかりに	八八	あとの	二六四	やかていろつく	二九四	やきにやく	三〇
—むかふひかけに	六九	—みしよのつきを	二六六	やかてうつろふ	一八一	やくしほけふり	二〇
もろこしの	四六	—めくりあひける	七	やかてかむる	四四	やくすみかまの	三〇
—くものゆめまで	四六	—あなのさきはら	七	やかてかひつつ	四三	やくとつまきを	三五
—ひとのわかれや	八三	—こころいるらし	二〇七	やかてきえねと	二七六	やくもたつ	三六
—みすしらぬよに	六四	—こころにかをる	二七六	やかてきえゆく	三五〇	やくやもしほの	二四七
—よしののやまの	三四〇	—こころのそこも	二七四	やかてきゆるを	八九	やけののはらの	四九
もろこしのしも	三四〇	—こよひやとかる	(三九〇)	やかてくらせる	三九〇	やこゑのとりに	四〇
もろこしは	二四七	—そてもひとへに	一九七	やかてこのまの	一〇三	やこゑのとりの	三三
もろこしひとは	四四	—そてをつらぬる	二〇	やかてさえゆく	六八三	やこゑのとりは	三三
もろこしふねも	二六六	—たつよりいたす	三七四	やかてさしいる	一五	やこゑのとりの	九一
もろこしふねや	二七七	—ちとせのふてふ	三七五	やかてさそふは	六四	やしほのころも	三六
もろこしまての	二九三	—なやらふおとに	三〇五	やかてたちそふ	一七九	やすからし	三〇
もろこしまても	四	—はないころも	九四				

やすくすきける	二六六	やすせのなみそ	三七	やとからや	三三七	—はなのところは	三〇四
やすくとも	八八九	やすせのなみの	二七三	やとかりし	七九	—はるのかすみを	一〇七〇
やすくとるらむ	四七〇	やすせふみわたる	二六二	やとかりそむる	一七〇九	—みやこははるの	一九八
やすむいぬかひ	四三三	やすせもしらぬ	一〇元	—あきのつき	一七〇九	やとしおきて	四三三
やすむへき	(二五九〇)	やすちのさかに	二四〇	—にはのをきはら	三〇三	やとしつつ	一四四
やすむらむ	三三〇	やたののあさち	三四八	やとかりそめし	三六四	やとしつる	一八七五
やすらはて	三九六	やちよとかみや	二七五	やとかりて	三六四	やとしむる	三九七
やすらひて	(二五九〇)	やちよとつくる	一八六	—かすみになるる	三三二	やとしめそむる	三九七
やすらひに	二六八	やつしても	三九三	—のをなつかしみ	一八九	—おいらくの	三三三
—いてけむかたも	八七六	やつはしに	四七	—みなみのそらを	二七〇七	—くれたけに	四〇四
—いてにしままの	四〇三	やとかほに	一八八	—みやこにかよふ	三四〇	やとしめて	四八六
やすらへくさの	四〇三	やとからそ	三三八	やとかりわひぬ	三三六	—うきよへたつる	四八六
やすせたかの	四三三	やとからに	三三三	やとかるそてそ	三〇九	—とはにあひむむ	一四三
—おしのこすゑを	四三三	やとからは	三九〇	やとかるはなの	三〇五	やとすこのはの	三〇六
—くたりけになる	四三三	—むかししのふや	一八六	やとかるままに	三五八	やとすやと	二五〇
やすせたかや	四三三	—よをへてこほる	二八六	やとかれば	三五八	やとそかし	三三三
やすせたかを	四三三	やとからはるや	(〇八)	—ころもをうすみ	三三四	やとたちいつる	二〇二
やすうちかはの	三三六	やとからふかき	一九六	—さもあらぬそらの	一七三	やととかはしる	一九二
やすうちひとの	三三七	やとからむ	二九二	—そてになみこす	三九六	やととしめけむ	一四六
やすうちひとは	八四〇	—かさねしそてや	三九二	やとことに	三九六	やととはむ	三九二
やすうちひとも	三三八	—このはしくれぬ	三九七	—かるほともなく	三九六	やととへは	三〇五
やすしまかすむ	三九二	—ひとよふことり	三九七	—くにさかえたる	三六六	やとともさらは	三六六
やすせしらなみ	三九七	—ゆかりのいろの	九二	—こころそみゆる	七四	やとともしらて	三六五

やとともなしに	三六五	やとのさくらば	一五	やとふかき	一九四	やとりきの	四五九
やとなから	二一六	やとのしるしに	三六六	やとふりて	一五八	やとりこし	二四六
やとなからみむ	三五九	やとのすたれに	二六六	やともかな	三六七	やとりさためぬ	三七四
やとならば	四二四	やとのためしを	三七九	―あかつきしらぬ	三六	やとりせし	二四一
やとにうゑて	三三二	やとのつき	二五九	―ことそともなき	三八	やとりせぬ	二四一
やとにさくらの	(二六四)	―あれゆくかせや	二五九	―わすれてあきを	四	―くらふのやまは	三九六
やとにせきいれし	(二六三)	―なかはのあきの	二九四	やともなし	一六〇	―くらふのやまを	二四三
やとにたくしは	一五七	やとのふちなみ	一九六	やともはかなし	三三六	やとりてさえそ	五
やとにとうつす	三七四	たつひもおなし―	一七七	やともはやまに	二四二	やとりにて	二八七
やとにとまるは	二〇元	むかしにかへる―	一七七	やともるいぬの	七五	やとるかけまで	四八三
やとになく	九二	やとのましみつ	六九	やともるかせに	三三七	やとるしらつゆ	二九二
やとにもおとそ	三六七	さなからむすふ―	六九	やともるしみつ	三三三	やとるたもとほ	一九三
やとのあきかせ	二六二	なつにしられぬ―	五四	やともるすきの	二六一	やとるつき	三三三
やとのあけほの	八二〇	やとのもみちは	三三六	やとやこれ	一七四	やとるつきかけ	二七五
やとのいけみつ	二八〇	やとのゆふきり	三四	やとやしるらむ	一〇六	つゆをかそへて―	(三九七)
やとのうめかえ	四四三	やとのゆふくれ	六〇	やとよりも	一八四	にはのこのはに―	四三
やとのかすみは	三〇五	やとはあれと	(三九七)	やとよりちの	一五七	はちすのつゆに―	四三
やとのかたみの	二〇七	やとはいくよと	九元	やとりおくるる	二八五	みもすそかはに―	二七六
やとのくれたけ	二九五	やとはいてぬ	三五四	やとりかな	二六七	よるともみえす―	二七二
やとのけしきは	四四	やとはこたへす	八三	やとりきて	二六七	やとるつきかな	二七二
やとのこすゑに	一九二	やとはととへは	二四六	―いくとせなれぬ	六六	ありしよりけに―	二九〇
やとのこすゑは	一七六	やとはとふなる	二〇七	―まつにたかはぬ	三三	われとひかほに―	一六五
やとのさかりの	二八二	やとはなくとも	三三	―もらすかひなき	二七六	やとるなみたの	三五〇

やとるよは	三四八	やふをたたきて	四七	やへのをちかた	一七四三	おのれとまらぬー	三三六
やとるらめ	三六八	やへかすみ		やへはのに	四〇二	かぎりなきあきの一	二四三
やとれつき	三三三	一えやはふぎとく	三五三	やへむくら	一五三	きくもはけしき一	四九三
やとれるつきの	三六四	一わすれすとても	二七六	一あきのわけいる	三三	ころさへつらき一	三六九
やとわかるへき	三三〇	やへかすみかな	三三	一しけるまかきの	三三	まつかけはらふ一	三三六
やとをかくことに	三三三	やへさくはなの	四〇三	一とちけるやとの	六三	みやこにかよふ一	三三〇
やとをたつねて	一〇八	やへさくら	四〇三	やまあしをさす	四三	やまおろしよ	一五六
やとをたつねて	一七三	一あかぬころも	三七九	やまあゐの	(五九二)	やまおろしを	三六五
やとをはずすの	一四九	一うつさんやとは	(四〇三)	やまあゐのいろも	三六	やまかくれ	六四三
やとをみしかな	二六六	一なへてはるある	三九六	やまあゐのそて	三六	やまかけすし	二一九
やとをもとめて	一〇八	一ひとえたおろす	(三九七)	けふのみつの一	二五九	やまかけつらき	三三五
やなきかけ	三三二	一やとからはるや	(三〇二)	つきかけやとる一	二四六	やまかけに	三六二
やなきさくらに	三三六	一やとのさかりの	三〇二	ひとつにみかく一	一九六	やまかけの	四四
やなきざくらを	一四〇	やへたつくもに	六六	よよにふりにし一	二五七	一いはねのしみつ	四四
やなきのいとに	三三〇	やへたつくもの	三九	やまあゐのそてに	四六	一かはのほとりの	四六〇
やなきのいと	一九二	やへたつみねの	三八三	やまあゐも	七三	一くもりはてぬる	四五一
やなきのいたも	六六	やへのうのはな	二七	やまおちしつる	四三六	一とほきをのへに	四六五
やなきのえたの	三六六	やへのしほかせ	四九二	やまおろし	(二二〇)	一をちにゆかてや	四三四
やなきのみつの	四三四	やへのしらくも	四九二	やまおろしかな	四六〇	やまかけのあと	(三七七)
やはらくる	七九〇	たれかはつてむ一	二五六	やまおろしに	九三	やまかけは	一七三
一ひかりさやかに	七九〇	一なかめやる	二五六	やまおろしに	三九〇	一なほまちわひぬ	一七三
一ひかりそふらし	二七二	みねのあきけの一	一七三	やまおろしのかせ	三六	一むすはぬそても	一五〇
一ひかりをおなし	二五五	ゆくさきふかき一	四〇七	あきをかきりの一	二六五	やまかけもかな	三七一

やまかけもなし	三三七	やまかたつきて	四六四	やまくちまつり	四四六	―たけよりほかの	三六〇
やまかけや		やまかつの	九六二	やまこえて	二二二	―のきはのこすゑ	三三八
―あらしのいほの	一九八〇	―あさけのこやに	三六三	―いかなるはなの	六三三	―まかきのはるの	三三一
―のきはにかかる	三九八三	―かきねにこむる	三六三	―いくよのはるを	四八七	やまさとは	
やまかせそふく	二〇一	―ころもはるさめ	三〇八	―けさやむかしの	二〇五	―うのはなかきね	二九三
やまかせに		―そのふにちかく	三五六	―ころのいろを	六三	―たにのうくひす	二〇四
―あけられてゆく	四三三	―みのためにうつ	一四	―そらにもつつく	三三三	―なほひさしとそ	三三八
―おのれしをるる	三三二	やまかつも	一四	―はなのしたひも	一九四	―ひとのかよへる	七六五
―おほみやひとは	四四一	―ううるさなへそ	二七七	―はなのせきもる	二〇九	―わけいるそての	三九
―しのふもちすり	二〇〇	―たのものはなは	三三〇	―までともいはし	六三	やまさとも	五三
―はずゑかたより	一六九〇	やまかつら	一四八	やまさくらとの	二〇七	やまさとを	四九四
―ひとともあつめぬ	四九	―あけゆくくもに	二二四	やまさくらとを	一九二	やましたかせも	九七六
―まつのかれはそ	三六三	―いまやさとひと	四八四	やまさとの	(一九四)	やましたつゆの	二四八五
やまかせの		―かけはなれても	二七	やまさとのみ	(一九六)	やましたみつの	(一九四)
―あれにしとこを	三三三	―ひとともみるへき	二七	やまさとの		やましなの	一九〇
―いはせふきこす	四〇四	やまかはに	四三	―あきのねさめの	三五六	やましろの	
―つてにもとはぬ	四三	やまかはの	三六	―あらしのかせの	三五三	―うちのわたりの	一九六
―はらひもあへぬ	二五九	やまかはのみつ	三六	―うきよへたたる	三三	―おもひけるこそ	(三六六)
やまかせは	三九	たえてはさらに―	(二五七)	―うめのはなけの	三三	―くせのはらのの	三〇一
やまかせも		ふかくみゆるを―	(二五九)	―かとたふきこす	一六七	―とはのみかけを	(三九四)
―あきにはたへぬ	三三三	やまかへり	四四	―こほれるいけに	一五四	―みつのまこも	三八〇
―さとからひとの	三五四	やまかへりかな	四三	―こやまつむしの	二〇八	やますころは	二六四
やまかせを	(三九)						

やまそかし	一六六	やまちつれなく	一八二	やまちをわけて	一四〇	やまなれば	
やまそかひなき	三六三	やまちとひくる	三〇〇	やまてふやまに	四三九	―つきもよをへて	六七七
やまたかみ		やまちなりと	六〇	やまてらに	四六二	―はるさへみゆき	一八九
―くものかけはし	四七六	やまちはあらず	三六四	やまとうみとの	三五七	やまにおふる	一七四
―くもゐのそらに	二五九六	やまちにふかき	三六四	やまとことのは	二六八	やまにとめ	(三九四)
やまたのさなへ	三四七	―二けのさころも	三七〇	いさまたしらぬ―	二八八	やまにものにも	三五二
やまたのなるこ	三四七	―しはのとも	三〇三	むかしにかへる―	一七〇	やまのあさきり	三九四
―おしなへて	一八〇三	やまちのあきに	八八	やまとなてしこ	二七〇	やまのあなたに	四六六
―かせふけは	三三六	やまちのいほの	三三六	かきほにしのお―	二七六	やまのあらしを	(二六〇)
やまたのはらの		やまちのおくの	三三三	ひとはなさける―	一五	やまのあをほも	三四五
―やへさくらなへ		やまちのきくの	一八三	まかきにあまる―	二〇二	やまのいくへも	九〇
てはるある	三六一	やまちのさくら	一七四	やまとのうたも	三三〇	やまのいくへを	二五九
―やへさくらひと		やまちのすゑに	四一八	やまとひこゆる	三六四	やまのいはねに	三八四
えたおろす	(三五九)	やまちのつぎの	四八七	やまとみえけり	四六六	やまのいへゐを	三四〇
やまたふく	三三三	やまちのつきも	二四三	やまとりの	四三六	やまのいろは	三六二
やまちかき	四七五	やまちのよひの	三七九	やまとりのをの	四三六	やまのおくかな	四〇九
やまちかきいほ	二六三	やまちはたれも	一九四	―したりをに	二五二	やまのおくのみ	(二五四)
やまちなしき	一六〇	やまちもふゆも	三〇〇	―ひとりねよ	三三三	やまのかけ	
やまちなしき	三〇八	やまちやふかく	四七	やまなから	三三三	―あめそつたふる	七六
やまちなしき	三〇三	やまちゆく	二七	やまなしのはな	三三三	―おほめくざとに	一〇四
やまちなしき	三〇三	やまちわくらむ	二二	―ちりしきて	二九六	やまのかけかな	
やまちなしき	一八六	やまちをかへる	四三	―みちたえて	四〇七	あはれをみする―	三五二
やまちなしき	四〇三	やまちをやくと	二五二	やまなりと	四〇七	つゆけかるへき―	七六

やまのかけはし	一四三	にほひそおつる―	三三五	やまのはしろき	三三三	いつれはしらむ―	一七六
つつきもみえぬ―	二〇三	―はねしをるらむ	二二三	やまのはしろく	六八	こよひそみつる―	八六五
―ゆきぎえて	一五五	やまのしつくの	三七四	やまのはちかき	六九	まことはおなし―	二七四
やまのかすみを	一九六	やまのしつくも	三〇六	やまのはちきる	三三九	またぬにむかふ―	一四六
やまのかひある	二九八	―いろつきて	三〇七	やまのはとほき	二六〇	ゆふやみしらぬ―	九六
やまのかひより	三九八	―ときはしりけり	三〇七	やまのはに	二六〇	やまのはのほし	二八四
やまのかよひち	三三一	やまのすみに	一五五	―あかつきかけて	二二五	やまのはは	二〇三
やまのこからし	五五五	やまのたかひと	四九五	―かすみはかりを	二〇三	やまのはも	二〇三
やまのこしちは	三七四	やまのたよりに	二九〇	―ことしみそむる	二〇三	―あらしにはれて	一七三
やまのこなたを	三七六	やまのつきかけ	二九〇	―つきもまちいてぬ	二〇三	―かすみのほかの	一九三
やまのこのはの	七五	―あきなから	一八四	―なこりととめぬ	三三	やまのはもなし	二七六
やまのしたかけ	三五七	それかとまかふ―	二八〇	―またれていつる	三五八	いるひをうくる―	一七六
いぬをそいるる―	四四四	やまのつきかな	二八〇	―ゆふへたのむる	三三三	たなひきのこす―	一九二
かへるさくらき―	四三二	やまのときはき	六七	やまのはの	三三三	やまのはを	
やまのしたくさ	四三二	やまのにしきの	三六三	―あさけのくもに	二二八	―いそきしつきは	三六八
やまのしたつゆ	四三三	やまのにしきを	三六〇	―おもはむことも	六九	―そらになしても	九元
やまのしつくに	一六四九	やまのはいつる	九七	―くものはたてを	三六四	―ひきこすとの	四四七
―たちぬれてはな	二六四九	やまのはおそき	三九	―つきまつそらの	二〇六元	―またぬにいつる	二三五
のうはきは	五四六	やまのはことに	三九	やまのはのそら	二〇六元	―わきてなむる	三三七
―たちぬれてまつ	三六五	こころそかか―	二九	なほまたるは―	四〇二	やまのふかきは	四〇四
とはしるや	三六五	―さくはなの	六〇	はなのいさよふ―	一〇〇	やまのふもとの	四七九
たつやのちせの―	三六五	―しくれして	四四	ひとにはいひし―	一〇九	―さとつかれ	四七九
	三六五	やまのはしたふ	三七三	やまのはのつき	一〇九	―はふとりを	四六四

—みすゑとり	四〇七	—いまいくちよか	三〇三	—なけきこるをの	八九	やまふしの	二五九
やまのほそみち	三三三	—うたひてかへる	二四七	—まきのはしのく	三六	やまへもよほす	三三〇
やまのみゆらむ	三〇三	—かへるいほりは	三九三	—ゆきやいかにと	二五九	やまほとときす	
やまのもみちも	四〇七	—ひかりたつねし	三五六	やまふかくして	三〇五	—このころと	三七一
やまのやまもり	三〇〇	—もとのころは	一四二	やまふかみ		—このよすくすな	二五五
やまのゆき	二二二	—ゆくてのわらひ	三四三	—いはきりとほす	六二	—こゑのおちくる	四〇七
やまのゆふかせ	三〇四	—よはひをきみの	二九〇	—とふひとなしと	(三六四)	—なきすてて	二〇五
やまのゐに	四〇九	やまひとのあと	二五五	—ひととはむかしの	一五八	—なほまたるらむ	二六四
やまのゐの	三〇七	やまひとは	二六二	—ひとはむかしの	五九	—ゆきはあれと	三三三
—かけはなれゆく	二六二	—かたふくつきを	六九	やまふきの	三〇七	やままつに	四三三
—しづくにむすふ	一五三	—つきにやあきを	二六二	—いろよりほかに	二〇九	やままとを	四七三
—しづくもかけも	三〇七	やまひと	二五九	—こたへぬいろに	四〇五	やまみつに	二六八
やまのゐのみつ	三〇六	—このゆふきりや	二五九	—こたへぬいろの	四三三	—いくちよのりの	三三六
あきまつかけの—	二〇〇	—すまていくよの	三三六	—さとにそおほき	二四三	—おいせぬちよを	三三九
もりのしたかせ—	二〇〇	—そらにおとろく	三三六	—はなこそはなの	一九九	—さえゆくつきの	三三九
やまのをちかた	二六九	やまひめの	三七〇	—はなにせかるる	三五〇	やまみつの	一五九
やまはけふこそ	三九二	—かたみにそむる	二四六	やまふきのほな	四九	—たえゆくおとを	二五九
やまはそむらめ	二四六	—こきもうすきも	三五五	いはてやにほふ—	四九	—ふかかれとても	二五九
やまはふゆ	四〇七	—そめけるいろの	二〇七	いはぬいろなる—	一八三	やまめくり	三〇三
やまひといまや	四〇三	—ぬぎのおひかせ	三七九	えやはいふきの—	三四〇	—しくれやをちに	二六七
—あとなぎたにの	二七二	やまふかき	一八九	かけさへにほふ—	三六九	—それかとそおもふ	九五七
		—たけのあみとに		きままつやとの—	一九五	—なほしくるなり	一九五
				ふかきやよひの—		やまめくりする	

やまめくる	三六〇	やみそうき	三〇七	やよいかに	四六一	ゆかりもしらぬ	三〇五
やまもうからし	三六三	やみちともかな	三七〇	やよひきざらき	七四	ゆきあはぬまより	三六〇
やまもうつりて	(二六四)	やみといへは	三九一	やよひのそらの	一四四	ゆきあひのわせの	三六三
やまもかすみて	二六九	やみなから	三九四	—うらみより	六元	ゆきうちほらふ	二八五
—うらかせそふく	三〇元	やみならば	二八四	—はなのちるころ	六元	ゆきうつみ	二五二
—としふらむ	二〇元	やみにまとふは	三〇八	やよひのそらを	一八七	ゆきうつむらむ	(二六三)
やまもととほき	二二六	やみねとやおもふ	八三	—うらむらむ	二〇九	ゆきおもる	三〇〇
やまもとの	四五六	やみのうつつに	三八四	—したふとて	三〇五	ゆきおもるなり	三九元
やまもとのくも	二二六	—かきやれと	四九	やよひのつぎの	三〇二	ゆきかともみゆ	四三
やまもほのかに	二六六	それともみえぬ—	四九	やよひのつきも	三〇〇	ゆきかはる	三九二
やまもやぬしは	二〇六	ゆめにまざらぬ—	(二四九)	やよひののちの	三九一	ゆきかふそらや	三九二
やまやそれ	二〇四	やみのうつつの	一九六	やよひのはなの	二七二	ゆきかふひとの	六二五
やまよりたかき	一四一	—ひとことに	三六元	やよひのゆめそ	二七四	ゆきかふふねの	一〇元
やまののしみつ	三〇四	—みえぬおもかけ	二七	やらてとららむ	四三	ゆきかへり	三六五
—いはこえて	二七七	やみのうつつよ	二七	やりみつなかし	四二七	—あふせもしらぬ	九四
—おとちかし	三〇	やみはあやなき	三三	やるかたそなき	二五〇	—たひのそらには	一九三
—たつねきて	六五	やみふかき	二七	ゆ		—つかふるみちに	二六八
—てにくめは	一五〇	やみをひかりの	八元	ゆかりにとほき	三三〇	—なみのうへにや	二六三
やまののそてや	二六五	やみをまつらむ	二〇三	ゆかりのいろの	九元	ゆきかへりつつ	二五二
やまをこえ	三三三	ややかけしめる	一四〇	ゆかりのいろも	二七五	—はてはわかみの	三三六
やまをこそ	四四七	ややきざらぎの	三七〇	—けふそしらるる	一八七	—ゆめちをたのむ	九三
やまをつけつつ	一四三	ややたつさはる	三三	—とひわひぬ		ゆききえて	
やまをへたてて		ややほとちかき	一九七				

まつこのさととは―	(三三三)	ゆきのこのころに	三六六	ゆきのふりはも	二四九	ゆきはむかしに	二六九
ゆきのあさけに	三三四	ゆきのころもて	一八五	ゆきのまに	四八三	ゆきふかき	
ゆきのあしたの	三六八	ゆきのさむけさ	四九九	ゆきのみたれに	五七七	―かたののみちを	三五八
ゆきのいろ	(二六三)	ゆきのしたかせ	三三四	ゆきのみなかみ	(三九七)	―まののかやはら	二〇九
ゆきのいろに	一八七	ゆきのしたかな	三三七	ゆきのむらきえ	一四八九	ゆきふかし	一八二
ゆきのうちかな	一八三	ゆきのしたくさ	三七三	ゆきのもる	三三三	ゆきふりうつむ	三九九
ゆきのうちに	四	あさひにそむる―	三七四	ゆきのやまのは	三三三	ゆきふりて	
―いかてをらまし	四	―おのれのみ	三三六	ゆきのやまもと	一八三	―ねぬよもつもる	三〇五
―けふりもたゆる	五九	なくやさはへの―	一九九	ゆきのゆふくれ	九七	―はるあきみする	三三〇
―さもとしふかき	八〇	―はるをやはしる	一六三	さののわたりの―	三六五	―はるのあさひは	三六一
―はるをきたりと	三〇六	まつあらはるる―	三三〇	ときはのもりの―	三三三	―みちこそたえめ	二八五
―ひとすちふめる	二五五	ゆきのしたなる	六七	ゆきのよに	(三七七)	ゆきふりぬ	三〇七
ゆきのうちにそ	二四六	ゆきのしたみつ	(三三三)	ゆきはあれと	三三五	ゆきふるとしよ	三〇九
ゆきのうちの	三三〇	ゆきのしらふの	四四八	ゆきはいくへと	三三〇	ゆきふるみねの	二六〇
ゆきのうちは	三三〇	ゆきのしらやま	七七七	ゆきはうつます	三九六	ゆきまよひ	七九
ゆきのうもれき	一七七	ゆきのしをれば	三九七	ゆきはかり	三〇〇	ゆきまより	
ゆきのかよひち	(三九六)	ゆきのすみかの	(三三三)	ゆきはつもりて	一五	―けふははるへと	一八六
ゆきのくもまを		ゆきのつきかけ	一九四	ゆきははるまで	九六	―めくむわかなそ	一九九
―ゆくつぎの	三三六	ゆきのはなてや	四四	ゆきはふしのね	一五五	ゆきめくり	二五八
―わたるかりかね	三三四	ゆきのひとすち	三九二	ゆきはふりきぬ	四七	ゆきもあとなき	二四九
ゆきのけしきに	一四〇	ゆきのひの	四四	ゆきはふりつつ	二〇九	ゆきもいくよか	一九
ゆきのけしきを	三三七	ゆきのふかさも	二四八	こすすもゆらに―		ゆきもきえあへす	三三
ゆきのけしきを	(三九〇)	ゆきのふたすち	(三二二)	しものうはけに―	八〇	ゆきもけなくに	

ゆくてのみちも	一五八	ゆくへかなしな	二六四	—おのかおもひは	三三三	ゆひかけてける	九
ゆくてのやまち	三九一	ゆくへたつねは	二九五	—なれもやみには	三〇三	ゆふかけて	
ゆくてのわらひ	三四三	ゆくへとそみる	二〇四	ゆくほととほき	三三〇	—かみのころを	三七九
ゆくてはかりを	一九一	ゆくへとて	二〇四	ゆくみちもなし	三三〇	—まつうちなひく	一〇三
ゆくとしの	一五七	—かせよりつらき	六七	ゆくみつもなし	三三三	—みむろのやまの	二七三
ゆくとしよ	一五〇	—もえむけふりの	八〇	ゆくみつに	三三〇	ゆふかすみ	
ゆくなみの	三三三	ゆくへとふとも	七六	ゆくみつの	三三〇	—こたへぬはなに	一七四
ゆくののすゑは	一九五	ゆくへなき	七六	—いはこそすかは	二四三	—たえてつれなく	二〇九
ゆくはるの	二〇九	—あきのおもひそ	八三	—はなのかかみの	二四七	—たちまよはせる	一七三
—いさよふなみを	一八六	—そらにころの	三三	ゆくみつも	三〇〇	ゆふかすみかな	二五八
—かたみとやさく	二〇	—やとはととへは	二四六	ゆくもかへるも	二〇九	ゆふかせおそき	三六六
—かへるかたをは	三〇	—やまのしつくの	三二四	ゆけとわかれぬ	三〇二	ゆふかせしたふ	三〇〇
—なかれてはやき	三三七	ゆくへなく	四九	ゆけはへたたる	一九九	ゆふかせに	
—なこりやすらふ	九〇	ゆくへははなの	六六	ゆたかなる	三二七	—かりいほのうへも	一〇七
ゆくはるよ	一四〇	ゆくへまつとも	二六四	ゆつきかしたに	三二七	—きくこちする	三三
ゆくはるを	五八	ゆくへもしらぬ	二六四	—かくろへて	二二五	—なつのひむろを	三九八
ゆくひとの	三〇九	—かみよまで	六八	—てるつきの	二六〇	ゆふかつら	
—おもひかねたる	三四九	—つきのひかりの	一八	ゆつりおきて	三〇九	—かけていくよを	九七
—かたみもあたに	三五〇	—はなのしらゆき	三四	—あしのほすゑに	三〇九	—なかきよまでも	二九九
—またあふさかの	三三〇	ゆくへやいかに	二九四	—このかへりの	三三七	ゆふかほの	
ゆくひとまたぬ	三三二	ゆくへやはしる	二六〇	ゆつりけむ	九元	—はなものまうす	四二四
ゆくふねに	三五八	ゆくへをたにも	二六	ゆつるみのりを	三七五	—ひしやくはなる	四六四
ゆくふねの	二六二	ゆくほたる	二六	ゆつるよはひは	三五八	ゆふかほのはな	

ゆふつくよかな	四三七	ゆふへこそ	四三九	―あきとはかねて	九四三
またすゑとほき―	二九五三	ゆふへたのむる	三三二	―いくたのもりの	二六四三
またきかなしき―	二七五	ゆふへとおもはは	八三	―くもはまよはぬ	二五八
ゆふつくとりに	一九五	ゆふへとて	一六四三	―にしきをいそく	一四七
―あかつきのこゑ	一六四	ゆふへともなし	四七〇	―まつくもはれて	六五
―おりはへて	二五	ゆふへにすめる	二七四	ゆふまくれ	三三
―こゑすなり	三六	ゆふへのききに	三〇五	―あきのけしきに	三三
―こゑのみそする	三五三	ゆふへのけしき	九六	―かせふきすさふ	七四六
―したりをの	三二六	ゆふへのそらは	三三	―かたいとなひく	三〇四七
―なくこゑにあら	三六九	ゆふへのたかは	二五九	―かはなみたかく	三〇七
ぬしくれの	三六九	ゆふへのそらに	七五	―こゑふきおくる	三九五
―なくこゑにはし	三六九	―なひくしらくも	二五九	―そらやみにしむ	三〇七
めてうすき	一五三	―まかふかけろふ	七五	―たけのはやまに	三六九
ゆふつくとりを	三三三	ゆふへのそらも	三九〇	―なににわくへき	三五
ゆふつゆしめる	三三三	ゆふへののちの	三〇八	―ねにゆくからす	一五二
ゆふつゆに	四三	ゆふへのたかは	四七五	―はなたちはなに	三四九〇
		ゆふへのほたる	五三	―をかやのこやの	一五三
		ゆふへのまるとに	三四九	ゆふまくれかな	三三
		ゆふへのゆきに	三四七	ゆふやみしらぬ	九六六
		ゆふへはかせの	三六三	ゆふやみに	一四三
		ゆふへはきたに	三六四	ゆふやみのそら	六七
		ゆふへより	一六三	ゆみかけて	四三三
			七五	ゆみきるほとに	七四四

ゆみよといひて	四四三	ゆめといへと	三〇〇	ゆめにみえつつ	二七五	しくれにかへるー	三〇七〇
ゆめかうつつか	三六八	ゆめとみしよを	(二七九)	かよひしかたはー	(三三四)	なにかなこりのー	八三三
ゆめかさは	八三三	ゆめともいはし	一七六	やまのおくのみに	(三三三)	ゆめのたたちそ	三三三
ゆめかとおおもふ	八六三	ゆめともみえぬ	(二七七)	ゆめにみやこを	三三三	ゆめのたたちに	三三三
ゆめかたとたにも	三三六	ゆめなから	三六一	ゆめにみゆとも	三三三	ゆめのたたちや	一四三
ゆめかとも	二四九	ゆめならて	三六一	ゆめにもいたく	四七	ゆめのちぎりに	七六
ゆめくらき	四九六	ーあふよもいまは	二六九	ゆめにゆめみし	一四八	ゆめのなこりを	三三九
ゆめさへひとめ	三三三	ーそれとたにみぬ	二八七	ゆめにわかれて	八七	ゆめのまくらに	三三九
ゆめそおとろく	一〇〇	ーやみのうつつの	三三九	ゆめのうきはし	八七	ゆめのまくらに	三三九
ゆめそみしかき	二四三	ゆめならねはそ	二六四	うらみそわたるー	一〇八三	ーあはずなり	五五
ゆめたえて	二六八	ゆめなれや	二〇八	ーとたえして	一六八	ーよるなみも	二七四
ゆめちさへ	一七五	ゆめにかよはむ	三三三	なにはのはるのー	四〇六	うらみつつはかな	二四四
ゆめちなるらむ	一八九	ゆめにしられて	八五二	ねてもあやふきー	九八	のはるのー	二四四
ゆめちにて	三九六	ゆめにそいとと	二四〇	ゆめのうちに	一七一	こともなくはかな	五九七
ゆめちにとほき	二四七	ゆめにたに	三三三	ーおとろかれぬは	一七一	のはるのー	五九七
ゆめちになる	三三三	ーつまにはあはぬ	三三三	ーそれとてみえし	七	ゆめのやまこえ	四〇一
ゆめちはたえぬ	二四三	ーなるとをみえよ	五七	ーみをいくよとて	三三三	ゆめのよは	三六六
ゆめちまて	三三三	ーまたみぬこひに	六四	ゆめのうちにも	三三三	ゆめはうつつに	四七
ゆめちもしもに	八二九	ーみぬよのことの	三九四	ゆめのうちも	三三七	ゆめはかりたに	一六二
ゆめちゆるさぬ	三三〇	ゆめになせとそ	二六八	ゆめのおもかけ	三三七	ゆめはさめにき	一六二
ゆめちより	三三三	ゆめにのみこそ	三三三	けさやむかしのー	二〇五	ゆめはさめぬと	一六二
ゆめちをたのむ	九三	ゆめにまさらぬ	(二四九)	たえてつれなきー	三三七	ゆめはむすはし	三三九
ゆめてふもの	二七〇	ゆめにまさりて	三三六	ゆめのかよひち	三三七	ゆめはむすはぬ	三三九

ゆめはわすれす	(三四九)	—あけぬくれぬと	三四九	よさむのかせの	二六七	よしののおくも	一六
ゆめむすぶらむ	二五〇	—しほかせはけし	三〇七	よさむのころも	三三〇	よしののさとの	二五〇
ゆめもさたかに	九〇七	ゆらのみさきの	三三五	よしあしの	四七九	よしののさとは	三九〇
ゆめもはかなし	四九〇	ゆらのみなとを	四〇九	よしあとたえね	三〇三	よしののはなの	二〇三
ゆめもみし	二五八	ゆるさぬくもそ	三三〇	よしさてさらは	二六九	よしののはるを	五三
ゆめもみしかき	二〇六	ゆるすしくれの	二四三	よしさらしなの	二七	よしののふもと	四五一
ゆめもみす	三二一	ゆゑなれば	三〇	よしさらは	四九	よしののみゆき	四五一
ゆめもむすはず	二七九	よ	三四	—あはれなかけそ	六二	—あとたえて	三四六
ころもてかれて—	三三三	よかれしとこを	四四〇	—いまはしのはて	五七	—いくかとも	三六七
そてにみたれて—	二四三	よかれせて	二〇三	—おなしなみに	三三	よしののやまの	二七
ふたみのうらは—	三六七	よきてふかなむ	三六七	—かたみもしもに	一五〇	—さくらはな	三五〇
ゆめやさめぬと	五七五	よきてふけ	三〇三	—よものこからし	九六	—やまさくら	四九七
ゆめよりほかに	四〇二	よこくもに	一七六	よししらし	三七五	—ゆめにたに	六四
ゆめをそさます	三〇七	よこくものそら	一六八	よししたあきの	三三	よしののやまも	五八六
ゆめをたに	二六九	よこそかたけれ	一五九	よしなきあきの	二七〇	よしののやまを	四六六
—あられにわふる	二四四	よことししもを	四九	よしなきむしの	四三	よしのははなの	三三三
—またむすはずよ	二六四	よこふゑの	四七	よしなきゆめの	二六六	よしのもふしの	四六六
ゆめをたにみす	二五三	よころたに	二七五	よしなくみする	五九	よしののやま	四六六
ゆめをたにみて	一三三	よころのかすを	三三	よしのかは	三三	—いくよへたてて	三九二
ゆめをまた	三六一	よこをりふせる	一四三	—いはうつなみも	四四	—かすまぬかたの	五〇
ゆめをやはみる	三七五	よさみのもりの	二七〇	—いはとかしはを	三六	—かすみふきこす	六〇九
ゆゆみのさとを	四二	よさむになりぬ	四二	—たきついはなみ	二〇九	—かすめるそらを	二〇

よそにうかれむ	一〇〇三	よそにかれにき	九二	よそにきかはや	六二	よそにききけむ	九	よそにくらさむ	一八	よそにくれゆく	三〇六	よそにすぎなむ	三三三	よそにそきゆる	三九四	よそにたにみむ	三九七	よそにても	七九	よそになれとも	四三三	よそにぬるらむ	四四四	よそにのみ	三〇天	よそにのみに	四四九	よそにみかき	七三	よそにみしかと	二六五	よそにみて	三〇元	よそにみえぬ	二四元	よそにもみえぬ	三〇二	よそにややかて	三〇二		
よそにおもかけ	二六五	よそのおもひに	三七三	よそのしもかれ	一八六	よそのしらくも	三三六	よそのしらつゆ	四	よそのたきつせ	三六六	よそのつきかけ	(二〇八)	よそのなげきの	二五〇	よそのはつねに	二九三	よそのみるめを	一九二	よそのもみちも	(三六五)	よそのゆふくれ	三九三	よそひとに	二一九	よそひとは	二一九	よそふれは	二九九	よそへてうゑし	三三三	よそへても	四	よそめはかりは	二二二	よそめははるの	二二二				
よそめより	四六	よたたなく	四七七	よつけまはりの	四四七	よつのおほそら	二〇〇	よつのみに	二九六	よとこならねは	二七三	よとこのしもの	三三二	よとせへぬ	三六六	よとせをいかに	七六	よとそみる	三〇四	よとともに	四八四	いろいろかはらぬ	三〇六	いさそくたけけむ	三〇六	しのおなげきの	三〇八	たまちるはかり	二五二	ふきあけのはまの	(二六八)	よとならば	二七三	よとめとそおもふ	四	よなよなに	一九三	よなよなかけ	二四七	よなよなのこゑ	三九
よそにかれにき	三六二	よそにきかはや	三三三	よそにききけむ	二〇六	よそにくらさむ	四	よそにくれゆく	三六六	よそにすぎなむ	(二〇八)	よそにそきゆる	二五〇	よそにたにみむ	二九三	よそにても	一九二	よそになれとも	(三六五)	よそにぬるらむ	三九三	よそにのみ	二一九	よそにのみに	二一九	よそひとは	二九九	よそふれは	三三三	よそへてうゑし	二七四	よそへても	一三二	よそめはかりは	二二二	よそめははるの	二二二				

よなよなのそて 七六
よなよなは 二七
—つぎそいなはの 二二七
—みもうきぬへし 二八二
よなよなを 二五三
—かたみにそれと 二五三
—はてはこすゑに 五三
よなりとも 三四〇
よにありあけの 一四四
よにかすならぬ 二五三
よにしらぬ 三四〇
よにそふりにし 三七三
なみたひさしき— 三七三
なみたひさしき— 三六七
よにともすなる 四三三
よになきものと 五四
よにのこれ 一五〇
よにはいふらむ 四六一
よにはとまらむ 三六九
よにふれて 三六〇
よにもあるかな 四七三
よにもなし 一五二
よにもまれなる 三六六

よにやとりきて 二〇七
よのいつはりの 三三三
よのいとなみの 三五六
よのうきことそ 三七〇
よのうきふしに 四四七
よのうさも 三六六
よのききみも 四四四
よのことわりに 二四八
よのことわりの 三九三
よのことわりも 三九三
よのことわりを 三九三
よのつねの 二〇六
よのなかそ 四四
よのなかに 九七
—ちとせやなにと 四四六
—なほこりすまの 四〇九
よのなかの 四〇九
よのなかは 二五五
—うきにあふきの 二六
—かくてききみる 三六九
—きくさもたへぬ 四五九
—このかりいほに 一七
—たたかけやとす 一七

—みつゆくかはに 三六四
よのなかも 三八一
よのなかな (二五六)
よのなかな 一六一
よのなかを 四八〇
—ありふるままの 三九〇
—おもひのきはの (二六三)
—かみにうれへて 三〇三
よのはかなさは 二五三
よのはかなさを 四六一
よのほとそなき 四九一
よのほとの 二五二
よのほとを 四〇五
—あかしやかねの 三〇七
—けしきにみする 三九三
よのまのかせの 一三五
よのまのつゆの 三九一
—ころをそしる 一九五
—ぬけるしらたま 六八
よのまのはなに 四〇五
よのまはゆめに 一七

よのゆくすゑは (二六七)
よはうきものと (二六四)
よはかりそめの 一七
よはそたのしき 三四四
よはそむくとも 一四〇
よはなかつきの 一六七
よはになく 四六七
よはになくこゑ 二九〇
よはこのもと 六
よはこのひしき 二五八
よはこのころもの 二七七
よはのさみたれ 三三七
よはのしたひも 二五八
よはのそら 二六七
よはのそらかな 一九一
よはのつき 二〇〇
—あきらけきよの 一九六
—ひとつにみかく 一九六
よはのつきかけ 一九三
かたみにしほる— 三三三
くもふきまかふ— 三三三
よはのつきかな 三三七
うたてもすめる— 三三七

よひのともしひ	一四六	—またぬにむかふ	一四六	よものあきかせ	三〇七
よはのふあたけ	三〇九	—わすれてぬらむ	五七九	そてにこきいる—	三〇七
よはのみしかき	二五三	よひよひを	(一四九)	はらひもやまぬ—	三〇五
よはひのくれの	三二六	よひらのかすの	三三三	よものあらしに	二〇七
よはひはゆつれ	三六九	よふかきかせに	六五九	よものうみ	二六九
よはひはひつれ	二〇三	よふかきかせの	八七八	よものうみの	一
よはひはひまて	二〇二	よふかきつるの	四六五	よものうみも	一〇五
よはひをきみの	二九〇	よふことり	四四	よものうみやま	三三三
よはふけて	三〇五	よふことりかな	二九六	よものおほそら	五五〇
よはふけにけり	四六	おもひにかよふ—	五四	よものきくさに	三三三
よはふけぬとも	四五	ゆくかたしらぬ—	四四	よものきくさも	三九八
よひことに	三	よめとりを	四四九	よものくさきの	
よひなから	二四三	よもあけやらぬ	(二六三)	—いろかはるころ	二九八
よひのあきかせ	三三四	よもきかしまの	三九一	—やまかせに	三五三
よひのいなつま	八六	—きくのうへのつゆ	三九一	よものくさきも	三三一
よひのともしひ	一六九	—きくのはな	(二九五)	よものくさはも	
かせにまたたく—	三六九	よもきかそまの	三三九	—しをるまで	一八六
なひきかねたる—	(三〇〇)	—かれまより	三四三	—まつそなひかむ	二四〇
よひのまの	二〇〇	—もとのしけさを	五九	よものくさはは	三三三
よひのわかれば	二〇七	よもきのかとの	三〇	よものこからし	九六〇
よひよひそなき	二〇七	よもきのかれば	二九六	よものこすゑに	二六八
よひよひに		よもきわかれば		しくればてぬる—	
よひよひは		よもきふに		—もみちして	二六四
		—あさけのかせの	三九二		
		—むかしもよほす	三四二		
		よもきふの	四三六		
		—のわきのしくれ	六四		
		—まかきのむしの	三三〇		
		よもきふのかけ	三三〇		
		よもきふのやと	三〇四		
		よもきふを	三六〇		
		よもさらしなと	三七四		
		よもさらしなの	一八四		
		よもしらす	二六三		
		よもすから	二七五		
		—つきにうれへて	四三三		
		—ねすをすすもち	五九		
		—はなたちはなを	三七五		
		—ほとけのみなを	三七		
		—まかふほたるの	三三		
		—またたなひかぬ	五九		
		—やまのしづくに	二七		
		—ゆめさへひとめ	六		
		よもにはへる	三三		
		—うめのはな	三三		
		すそののはらの—	三三		

よものこすゑの	二八二	よものもみちを	三四三	よよのおもかけ	三四三	よりにかすを	四三三
—いろいろながら	二八二	よものやしろも	三六八	よよのことは	(三九八)	よりくへぎ	二九八
—いろいろよりも	三三四	よものやまかせ	一九	よよのちぎりを	三〇六	よりそひふしの	四一四
—おなしわかには	八二六	しろたへになる—	七四三	よよのふるごと	三六四	よりてとるらむ	四三三
よものこすゑは	四四	—そめてけり	二七三	よよのむかしや	三三九	よりぬしいしも	二六〇
—いろかはるなり	四四	よものやまのは	四九	よよのむくひの	八五	よるききふする	四三三
—さくらにて	一一〇	—さきみちて	四九	よよふとも	八五	よるさへや	
よものこすゑを	三九二	ふたたひかすむ—	四〇四	—かはらぬたけの	二九八	—たゆまぬせきの	二四七
よものこのはか	二六〇	まつはさくら—	三三九	—わすれしころ	二六四	—ねてもあやふき	九八
よものこのはの	三〇四	みらくすくなき—	一四三	よよふりて	二六四	よるそかなしき	三四一
よものしくれの	三三九	めくみあまねき—	一九〇	—わかみしそらの	三三六	よるそすしき	三三九
よものしらくも	二六四	よものやまへを	三七六	—わかみしそらの	三六六	よるそひさしき	二四四
よものしらつゆ	三七九	よやはうき	三三三	よよふりにけり	九〇	よるとはつきの	二七六
よものそら	六六八	—あきやはすくす	二二三	よよまてなれぬ	一七三	よるとはなけく	二五三
—ひとつひかりに	三三三	—しもよりしもに	三三四	よよまても	(三九〇)	よるともみえす	二七二
—ほしのやとりに	三三三	よよかけて	二四二	よよもかきらぬ	二七九	よるとるみつを	四三〇
よものたみのと	一〇〇	よよにそのみの	二五八	よよりもつらき	五八〇	よるなから	三四六
よものまかきは	三三七	よよにつたはる	三三三	よりあひにけむ	二六三	よるなくかりの	二四四
よものまつかせ	三九二	よよにのこさむ	三九四	よりかけて	二六三	よるなくしかの	三〇三
よものみとりは	三九四	よよにふりにし	二五七	—あはてのもりに	二六八	よるなみの	二五三
よものもみちは	三九四	よよにもみせむ	三九〇	—またてになれぬ	一四九	よるなみも	
きのふはうすぎ—	三九八	よよのうもれき	二五八	よりかすみえて	四四九	—こゑこそかはれ	二七四
ひとつにそめぬ—	四三六	よよのうらみを	八二	よりかすよりも	四三九	—ものおもふそてに	四八九

よるなみなし	四八九上	よるはほとけの	三〇七	よろつよのこゑ	二九八三	よわらざるらむ	八六五
よるのあめ		よるはもえつつ	二五八	くもちにたかき	二九八三	よわらぬや	二六七
—おもひそまさる	三三二	よるはひると	三〇四	くものたかき	七六三	よわりけり	二九六七
—くさのいはりの	四〇九	よるへなきさに	三九〇	そらものとけき	三三三	よわりはつらむ	二九九三
—とまよりくるる	四六三	よるへなきさの	三七三	よろつよは	二九四	よわりはてたる	八四〇
よるのあめの	三三三	よるへのみきは	二六三	よろつよめくれ	三三〇	よわるへき	二八五
よるのあめは	三六五	よるへのみつや	四五一	よろつよやへむ	三三〇	よわるらし	二六〇
よるのおもひの	三三九	よるもみゆらむ	四四九	このかへりの	三三六	よをかさね	
よるのかせ	二七三	よるもやふねの	四四四	まかきのたけは	二八八	—あかすみなる	二〇五
よるのこゑ	三〇七	よるよるすすし	三三九	よわたるうめの	一九六〇	—しもおきそふる	一五三
よるのしも		よるよるは		よわたるつきに		—しをれにけりな	二八五
—おきまよふそてに	一七五	—あくるほとなき	四三三	—あきのふなひと	三六六	—たゆまずひさに	三九八
—かはらぬいろよ	二三四	—かせさへはやき	四六	—おくしもの	二七五	—たれかはきみの	四〇三
よるのつる		—もろこしふねや	二四七	—とさしせて	二七九	—つきかたふけは	三〇五
—なくねふりにし	一八六	よるよるみねに	九三	よわたるつきの		—なほくものほる	一六四
—なくやさはへの	一九九	よろつよてらせ	一八三	—かけのみそみる	一九四	—はたおるむしの	二九六
よるのつるの	二六九	よろつよと		—さむければ	三三八	—みにしみまさる	三九
よるのねさめに	二〇六	—ちぎれるつきの	二五八	—すみたかは	三四八	よをかさねては	六九
よるのひかりは	三三八	—ときはかきはに	九六	—すむさとは	三五	よをこめて	五九〇
よるのひかりを	三三	よろつよに	二五八	—すゑをかそへて	二八六	よをこめてたつ	二七六
よるのゆめ	二七三	よろつよの		よわたるつきも		よをさむみ	四六五
よるはかり	二六七	—はるあききみに	二〇四	—こほるらむ	三〇五	よをすみよしと	一八四
よるはたもとに	二四九	—ひかりそそてに	三五一	—みかかれて	二四	よをそうらむる	二八四

よをたのむかな
よをてらす

二八七
四〇二

ら

れんよする

三二五

よをてらすへき

二七三

らいしおかむ

三〇三

ろ

わかあぎの

(二六〇)

よをとこを

四四四

らのへうし

三〇〇

ろうのうへの
ろくやをん

三九三
三〇〇

わかあはほの
わかあらたまの

二九七
二四二

よをははつれと

一五九

らむせいの

三三三

ろくやをん

三〇〇

わかいはほ

二四二

よをへてこほる

一八六

り

―かせにしられぬ

(一九五)

よをへては

九三〇

りちのうたに

三〇七

―みねのさきはら

三〇二

―からねとみえぬ

二六九

りゆうたむの

三〇七

わかおもひ

(二五九)

―ともなふむしや

二九七

りゆうもむの

三〇〇

わかおもひねの

二七五

―のへのくさはに

五五

りんねして

三三三

わかおもふかたの

三三

よをもきくかな

二六二

りんねのかすみ

二七六

わかおもふやまの

一五九

る

るてんする

三〇九

るりのちに

三〇二

るりのみつ

三三三

れ

れいのこゑ

三〇五

れいよりも

三〇八

れきこふの

二七一

れきさんの

三二二

わ

わかきみの

九九五

―ときはのかけは

三三八

―ひかりそそはむ

九九六

―みよとこたへむ

九七

わかなきみのみ

—さきにたつかな

二四六

—そてにまでとも

八七六

わかなきみならぬ

(三五五)

わかなきもらすな

四三三

わかぬかすみの

二〇三

わかぬときはの

三三六

わかぬくなり

四〇四

わかぬなくなり

三五四

わかぬうらかせ

(三六六)

わかぬうらちを

三三六

わかぬうらなみ

二九六

かきつくしてし

三三六

かひあるみよの

三六〇

なほもふきこせ

(三九九)

ふきつたへてよ

三七六〇

わかぬうらに

二〇〇

—かひなきもくつ

二〇〇

—なきてふりにし

三三九

わかぬうらの

七九

わかぬうらはの

三七四

わかぬうらひと

三五九

くるるもしらぬ

三五九

ともなきつる

三六六

ひとりそほさぬ

一八六

みちをきはむる

一四九

わかぬうらや

二四九

—いまもたまを

三五六

—なきたるあさの

二五五

—よふかきつるの

四九

わかぬのくさに

二四八

わかぬのくさも

三〇五

わかぬのしはふ

八八

わかぬのまつに

二四八

わかぬはより

三三三

わかぬひとりみる

三三三

わかぬふみわけし

二四七

わかぬふるさとの

一四〇

わかぬまたしのふ

二〇五

わかぬまつことそ

三四

わかぬまつひとを

二七

わかぬみうつらの

一七四

わかぬみこすなみ

一九六

わかぬみしくれと

一七四

—ふりゆけは

三三九

—ふるさとの

九四

わかぬみしそらの

三三九

—つきそはるけき

三三六

—つきそはるけき

三三六

わかぬそはては

四〇二

わかぬちさても

二五九

わかぬちの

二五九

わかぬちを

一〇三

わかぬならねは

(三九九)

わかぬなりけり

三三三

わかぬにあまる

(三九九)

わかぬにかきる

二四二

わかぬにしむる

四二九

わかぬにそはぬ

三三三

—なけきして

三三三

—なけきして

三三三

わかぬにつらき

三六四

わかぬにて

二七五

わかぬのかたに

二七

わかぬのかたは

二五〇

—たえぬけふりを

三三九

—つれなくて

三五〇

わかぬのちの

六九

わかぬのほかも

二六〇

わかぬのやみそ

三三三

わかぬはなれす

三〇四

わかぬひとつに

(三九四)

わかぬひとつの

二四九

—おもひかは

三六一

—なとおくるらむ

三六一

—もとのつきかけ

二〇三

わかぬひとつを

二〇九

わかぬふりゆく

九八

わかぬふるやの

八八六

わかぬへたつな

三九七

わかぬやすめて

二九九

わかぬやすまきの

三九

わかぬゆふへの

四〇六

わかぬよに

二〇八

わかぬよにふる

三六四

わかぬをうらの

三〇三

わかぬらさき

四二五

わかぬのかほに

二九九〇

わかぬのからに

二〇四

わかぬのからの

三五三

わかぬのとみて

(三九三)

わかぬよとからの

五四五

わかぬよとと

二六一

わかやとならぬ	三五四	わかよになれむ	三三三	わかれすもかな	二五九	わかれにて	(三三〇)
わかやとに	二九三	わかよのあらし	三六〇	わかれちの	三六七	―あさひにむかふ	
わかやとの		わかよのほかの	三七九	わかれちは	四〇三	―くもらはくれの	六七
―いほあはれなる	(三九〇)	わかよのやみは	(三九四)	わかれつる	四七五	―そをたにのちと	一七〇
―にはのあとにも	三九三	わかよはしらぬ	二五九	わかれていてし	二六六	―つれなくみゆる	二四九
―ひかりとしめて	二〇五	わかよふくれは	八七	わかれての	二五八	―ゆくかたしらす	三七〇
―みきりにたきる	三六三	わかよふけひの	二八九	わかれても	六〇	わかれには	一四三
―やなぎさくらに	三三六	わかよふけゆく	三三四	わかれなむ	二九四	わかれぬのきの	三三三
―ゆきはいくへと	三三〇	わかよもふくる	三三〇	わかれなりけむ	二六〇	わかれぬるなつ	三〇九
わかやとは		わかるるかたも	二六四	わかれなりけり	二六〇	わかれのつゆを	二九六
―けさこそいと	(二六四)	わかるるそてに	七	くさのまぐらの―	二八四	わかれのとこに	三三六
―けふこむひとに	三二六	わかるるそても	三〇	けふをかぎりの―	(二六一)	わかれのみに	二四六
―はきのしらつゆ	三三六	わかるるそてを	九六	はるはころの―	三〇	わかればあめと	五二
―ひとめもくさも	三九九	わかるるみちの	八〇	わかれなれたる	三三〇	わかればはさこそ	二七六
わかやとを	九八〇	わかれかねつつ	二〇九	―あかつきのそら	三三〇	わかればはしきの	三九四
わかやまかはに	(三五六)	わかれかは	三三三	―こちこそすれ	(二六一)	わかればはしきの	(三三〇)
わかやまのはの	三五三	わかれかほなる	五九	―こちこそせね	三六一	わかればはしきの	一七三
わかゆくかたも	(三九三)	わかれけり	二九五	わかれなれとも	三三〇	わかれもしらぬ	三七五
わかゆくさきも	三三三	わかれける	八六	わかれにかはる	三三〇	わかれやはする	二〇六
わかゆふくれと	三七七	わかれしそての	五九	わかれにし	三三〇	わかれゆゑ	五五
わかゆふくれの	三三六	わかれしそらに	二六	―みのゆふくれに	三二五	わかれをそおもふ	三三五
わかゆふへかな	四〇四	わかれしはなの	三三三	―よのおもかけ	三三三	わかれをつくる	四〇六
わかよいくかと	三六九	わかれしみちに	二四四	わかれにしをる	三三三	わきかぬる	七六

わきかへり	二四六五	―とはれしひと	一六七二	―きみにのこせる	(一九二五)	―ときはのやまの	四〇〇三
わきかへる	七四	わくらはの	(一九五〇)	―はなにきたむる	四一七〇	―ひとをいつこと	三三〇四
わきかほに	二六八	わくらむのりの	三九五	わけなれぬ	三六四九	―ままのつきはし	二七五
わきそめし	三三七	わくるころは	二五五	わけぬころを	一九三三	―やよひのそらの	二四二五
わきてこの	三六五	わくるころも	(三九五)	わけのほる	一六〇三	―やよひのそらを	二九五
わきてしくれや	一八三	わくるみちかな	五九	わけせし	四二〇	―ゆきのころに	三六六
わきてとふへき	二五三	わくるもろひと	一七八	わけゆけは	一七五	―をとめのすかた	三六六
わきてなかむる	三三七	わくるやまかせ	三〇〇	わざともふらぬ	三三四	わすられぬよは	三九五
わきてなと	一九四	わくるをかやの	九四	わしかほのたか	四二九	わすられぬ	
わきてはまたす	二〇六	わくれはこほる	三三三	わしのつらきに	四七三	―あるしふりにし	三四五
わきてみにしむ	四元	わけいてて	四八	わしのみやまの	二七五	―やよひのつきの	三〇三
わきてもいまは	二六四	わけいるそての	三九	―あるしをそおもふ	(二七五)	わすられはつる	三四〇
わきてよも	一五九	わけいるみねに	一七〇	―つきのかけ	(二九六)	わするなよ	
わきもこか	三六三	わけいはは	一六五	わしのやま	四七九	―ありあけのつき	二四九
わきをみるらむ	四七	わけかたき	六七	―むかしのかけは	二五九	―かめるのみつに	二七八
わくかたもなし	一六	わけくひを	四三	―よにもまれなる	二五九	―むそちのともは	三六九
わくとせしまに	一九	わけしかりかね	二七	わすらめや	三六八	―やとるたもとは	一九三
わくともわかし	二六	わけすさふ	三九	わすらるはかり	四〇八	―やするはかりに	一九八
わくはかり	三七	わけすてて	三六	わすらるましき	三〇三	―やするへしとは	二六
わくらはに	四三	わけつるのへに	七	わすらるるなの	二五	―やするるくさを	三三
―あふさかまでも	三三	わけてくちぬる	七	わすられぬ	二六	―やするるたねや	二七
―かよふころの	三六	わけてつたふる	八	―いのちのかきり	二六	―わすれかたみそ	二五
―たのむるくれの	七	わけとめて	八	―こそふるこゑ	四	―わすれかたみに	二五

すゑのよなかき	三六〇	わすれすもかな	三六一	わすれぬらむ	四〇八	— いてかてに	三六四
みれはほとなし	三三三	わすれすや	三八七	わすれぬる	三五四	わすれぬや	四〇三
わすれかたみの	二七〇	わすれすやとも	八七四	わすれぬころ	(二六四)	わすれぬすへき	六八二
わすれかひ	二七三	わすれすよ	二四七	— おもひかへして	(二六四)	わすれやしぬる	三三九
わすれかひには	四五一	— みとせののちの	二七七	— わかみやすめて	二六九	わすれやすらむ	二四九
わすれくさ	一八四	— みはしのしもの	三三三	わすれねと	(二六四)	わすれやはする	二六五
— おふてふぎしの	三九三	わすれつる	四	わすれねもとの	二六	わたりしけむ	三三三
— かはらぬやとに	三三	わすれてあきを	四	わすれねよ	二〇六	わたしふね	二九
— ひかすをそつむ	四七	わすれてそみる	五三	— これはかぎりそ	(二四九)	わたしもり	二七五
わすれさりけれ	(二八)	わすれてどはぬ	三七六	— したひてくれし	二四	— いたすふなちは	三六七
わすれしきみは	三六四	わすれてぬらむ	五九	わすれはつとも	三六	— みのりにかへる	一九七
わすれしころ	三六三	わすれなむ	六四	わすれはつらし	六〇	わたつうみに	七三
わすれしな	八九〇	— さくらにあらぬ	三〇七	わすれはや	二七五	わたつうみの	二七四
わすれしもせず	(三三)	— まつとなつけそ	四〇七	— くににしつめる	二四五	— そのたまもに	三九四
をとめのすかた	(二六)	わすれぬかなし	一四	— はなにたちまよふ	二九	— よるへなきさに	二七七
をとめのすかた	一八	わすれぬことを	三三	— まつかせさむぎ	三七	わたつうみも	三五〇
わすれしもの	二七	わすれぬすかた	二四	わすれみつ	二〇	わたつうみや	四八〇
わすれしよ	二七	わすれぬそでの	九	わすれみつかな	一〇	わたつみや	三三六
わすれすとも	二七	わすれぬは	二六	わすれむとおもふ	一〇	わたのはら	三三三
わすれすは	二七	わすれぬひとの	二六	— かみかせや	一〇	— かへるなみには	二七
— たれとなかめて	八五	わすれぬほとを	二六	— いてかてに	三〇	— なみとそらとは	二七
— なれしそてもや		わすれぬや					

わたらてたたに	二五八	―うきにむくひの	三六〇	―うくひすきそふ	一八六	―ききてかたらむ	三〇五
わたらぬなかの	一四三	―はなをうらむる	六四六	―ゆきはむかしに	二六九	―のちもしのはむ	二四八
わたらねと	四九〇	わひていさなふ	二〇七	われそかなしき	三七六	われのみやまつ	(二五五)
わたらむかはや	三〇七	わひてたまちる	一五三	われそつれなき	一七七	われのみやみむ	四四
わたりかねつつ	一四六	わひはつる	二七五	われそふみし	二四八	われはかり	二八六
わたりかは	一四六	わひひとの	二七五	われそみし	三七一	われはつたへし	二九
―しつまむその	三三	―なみたのたまの	(三九)	われそめくみの	三六	われはまた	(四七)
―わかてにかけむ	二五	―ほさぬためしや	三六八	われといりぬれ	四	われひとり	
わたりしなみに	三六	―わかやとからの	五	われとなかめし	八	―いてしみやこも	三九
わたりする	三六	わひひとや	四七	われとひかほに	一	―はなこそやとと	一六
―かはせのかすみ	四七	わふとつけこせ	三三	われなのりてそ	二〇	われひとりのみ	二七
―をちかたひとの	三三	わらひはかりや	三一	われならて	一	われふりすてて	九
わたりそめけむ	四〇	わらひをる	五	われならぬみの	三	われまたすとも	六
わたるかなと	三二	わらやはけしき	七	われなれて	三	われまつと	一六
わたるかりかね	三三	われうきふしを	元	われのみあまる	三	われもいさめし	二
わたるこのりは	三三	われからたへて	七	われのみいくよ	二	われもおもふ	七
わたるしらすぎ	三五	われからに	三	われのみしたふ	二	われもかへらむ	一
わたるもみちの	三六	われこひめやも	七	われのみしたふ	七	われもさそ	(二六)
わたるをかはは	九	われさきにとそ	三	われのみと	三	われもたひなり	四
わたるをかはを	一四	われしもたえぬ	九	われのみとりの	四	われもなきなか	八
わたればつらし	二四	われしもとまる	九	われのみもとの	三	われもみき	一八
わひつつねにし	二五	われすきは	九	われのみもろき	二	われもわれもと	(二九)
わひつつは	二五	われそあらぬ	九	われのみや	二	われよのなかに	三

われよりこゆる 一七九

われよりすぐる 二七四

われをおくらは 三〇三

われをはしるや 七八九

われをやとへと 三九三

ゐ

ゐせきのなみに 二〇六

ゐせきのなみの 三三六

—いそしくくれに 三三六

—はなのいろを 三六〇

ゐつつのたるひ 二八九

ゐつつより 三〇三

ゐてのしからみ 四九

ゐてのしたおひ 二四二

—さはかりも 三三三

—ひきむすひ 三三三

ゐてのやまふき 二九〇

—いまそさかりと 四四一

すまのうらなみ— 四四一

ゐなのささはら 三三〇

あられふるなり— 三三三

—かりそめに 三三三

—みちたえて

—ゆきふりて

ゐなのゆきの

ゐなやまの

ゐるくもの

ゐるくもを

ゐるたつの

ゐるをしかも

ゑ

ゑあはせの

ゑからなるらむ

ゑからをは

ゑこひする

ゑしのたく

ゑしのたくひの

ゑしのたくひを

ゑしみする

ゑつさいの

ゑつつみに

ゑにかける

ゑにつつみてや

ゑにはかはまし

を

ゑのこいぬかな

ゑのなげればや

ゑふくろに

ゑふくろよりや

ゑふたふになれ

ゑみかほの

ゑるくしの

ゑをうとむとや

ゑをたにも

ゑをつくりつつ

ゑをおすらむ

ゑをもち

を

をかしはつかし

をかあさちに

をかのかけ

をかのくすはに

をかのくすはら

をかのへのあき

をかのへのやと

をかのまくすを

をかのもみちは

をかのやかたの

をかはのみつに

をかへなる

をかへのさとの

をかへのまつは

をかへのやとの

をかやかしたは

をかやのこやの

をかやふくのき

をかやをそかる

をきかえや

をきすすき

をきのうはかせ

あきをしらする—

きくもすすしき—

けふよりつらき—

さらにみにしむ—

たつよりかなし—

なにゆふくれの—

なほおとろかす—

なみたかすそふ—

—みねになくしか

—むすほほれ

二四九

二七四

二七五

二八三

二八九

一九三

三九三

一五三

一六五

一六三

四七

四八

三三

一七七

三三

三六

三六

三六

三六

三三

三三

三三

三三

三三

三三

三三

をきのうははは	三〇三	をくらのやまに	九六	をしきわかれを	(四九三)
をきのおとかな	四〇九四	をくらやま		あにたつなは—	(四九三)
をきのすゑはの	三九五	—あぎのあはれや	二二六	みもをしからす—	二四九三
をきのはかせに	六七四	—しくるころの	三三九	をしければ	三三六
をきのはかせは	二四七	—のきはまつそ	一九二	をしそつけたる	一六五
をきのはに		—まつにかくるる	三三九	をしうきねに	丑
—かはりしかせの	八〇〇	をくるまに	七三	をしうはけの	四六四
—ふきたつかせの	五三三	をくるまのおと	四三〇	をしのけころも	
をきのはの		をこゑをききて	四三七	かさなるとしの—	一九〇七
—あぎのゆふへに	二一九	をこゑをも	四三三	—よをかさね	二〇一五
—つけふるしてし	三三八	をさきはたして	四三四	をしのひとりね	六四
をきのはむすふ	四三三	をさきをめくる	四三二	をしのゐる	
をきのはも		をさかさすゑも	三七	—あしのかれまの	七五
—こころつくしの	一九六	をささはら	一四三	—こほりのひまに	二五二
—しのひしのひに	九三三	—しられぬこひは	三三六	をしふらむ	二七五
をきのはふくと	三五七	—ほとなきすゑの	三七六	—きよきはらに	三八一
をきはらや		—やまのよひの	一〇〇	—こぬよのどこに	一〇七
—うゑてくやしき	二〇一	をさまりて	四三三	をしへおきし	四四〇
—きりのたえまに	三〇四	をさまるみよの	三三九	をしへくさとる	三九七
—すゑこすかせの	九三九	をさまれる	三三六	をしへしにはの	八五
をぎふくかせの	三三三	—たみのくさはを	四〇〇	をしほのこまつ	一四四
をぎをあめる	二六九	—たみのつかさの	二四〇	をしほのへの	
をくらのみねに	九三	—みよにあふきの	四〇		

—こまつはら	三〇三	—をしのうきねに	三〇三	をたのかりいほの	三〇三
—ひめこまつ	二六四	をしまれし	二四三	をたのはつしも	九三三
をしほのやまに	二五二	をしまれしみを	二五〇	をたのふたての	四九四
をしほやま	二五二	をしまれて	三〇三	をちかたのくも	三九一
—ちよのみとりの	二四六	をしまれぬ	三九九	をちかたのへの	二九八
—まつよりつたふ	三九八	をしみしきくの	三九八	をちかたひとに	三三三
をしまさるらむ	四	をしみしくれも	三〇一	をちかたひとの	二四二
をしましよ	二四	をしみしはるも	三〇九	—そてかとそみる	二四二
をしますは	七三	をしみつつ	二〇	—そてかとや	三三九
をしますよ	二五五	をしみつるかな	三三三	—たれをとふらむ	三〇一
をしまてくらす	二四八	をしみても	二五	—なかめわふらむ	五〇七
をしまてはるを	二六六	をしみもせまし	三〇七	—ほととぎす	二四九
をしまぬくさや	(三九四)	をしみもて	三三三	をちかたひとは	九〇五
をしまのあまそ	二六六	をしみとめし	二五	—こたへねと	四六八
をしまのあまの	二四六	をしみわひ	三〇五	—みちいそくなり	四六八
をしまのあまも	八八	をしむかひ	二九七	をちかたや	四三
をしまのちとり	九六五	をしむかひなく	三〇九	—はなにいはえて	四三
をしまるる	九六五	をしむところは	三〇八	—はるけきみちに	二四九
—うちもまきれぬ	六二	をしむとひとに	一五	をちこちとよむ	四六三
—おなしやまちに	一〇	をしむとも	一五	をちこちに	八九
—けふはことしの	三三三	—あかすやはなの	三六七	をたえのはしの	二九
—はるはころの	三三〇	—ありしちかひの	一九六	—なもつらし	二九
		をしむなけきは	四〇	—ふみまとひ	二五八

をちこちのきし	二九七	をちのやまもと	二七	をとめまちとる	一八〇	をのへこす	四三
をちこちのみね	二九七	をつなあれはや	四六五	をとりつなきて	四三六	をのへのかねの	八五
をちこちのやと	三三九	をとこやま	四六五	をにさすすを	四四〇	をのへのさくら	九四
をちなるざとは	四六三	―いけるをはなつ	四七七	をのあさちに	二四四	をのへのしかの	
をちにきてこそ	四八七	―かみよのつぎの	四三〇	をのあさちふ	二四九	―こゑきぎしより	二九五
をちにこかるる	三九六	―さしそふまつの	九九九	をのえくちし	一九九	―こゑたてし	一〇四六
をちにゆかても	四八〇	―はとやかひたる	四六六	をののおとを	一九九	―なかぬひも	四〇三
をちにゆかてや	四三四	をとめこか	四六六	―いまきくはかり	(二五五)	をのへのまつに	二八六
をちのこからし	二七三	―こすみのふみを	四三三	―たてしちかひも	二五五	をのへのゆきの	四四六
をちのこすゑの	二七三	―そてふるやまの	九五	をのざとひと	二五五	をのへまで	四四六
をちのさどひと	二六	―つらなるにはの	三七四	―あさゆふは	二五二	をのへより	四九一
かすみそうとき	三四五	をとめこの	三七四	けふりにむせふ	三五九	―おのれあきしる	一八七
しくれたたゆる	一五	―そてのいろます	二九四	をのしのはら	三五九	―しもおくかねの	三三〇
をちのさはへの	七六	―わすれぬすかた	三三六	―うちなひき	三七二	をのやまや	三〇三
をちのしのはら	二五	をとめのころも	二二六	うつらなくなり	二九五	―またふゆこもる	三〇三
をちのしのやの	三〇	をとめのすかた	二二六	おのれさひしき	二五五	―みるにさひし	五八
をちのしはかき	四二	―かせとちて	二九三	―しのはれぬ	一〇六	―やくすみかまの	三六〇
をちのしらくも	二五二	―はなににほひて	七五	―しのふとて	二六一	をはすてのやま	六八七
をちのやま	一五九	―よよふりて	三六八	つゆほしはつる	二三四	をはすてやまの	六八七
をちのやまかせ	四一五	―わすれしもせす	(三三七)	をのしらつゆ	三六〇	―つきかけに	九五
をちのやまきは	二〇三	―わすれしもせす	(二八二)	をのすかはら	一八一	―はるあきも	(三六八)
をちのやまの	一〇七	―われもみき	一八二	をのまつかせ	四四九	をはたえぬ	二四二
をちのやまのは	三三三	をとめのそてに	三七九	をののやま	四六三	をはつせのやま	二〇二

